

上方役者絵展

江戸時代の歌舞伎役者絵

無料開催中

向日市立図書館



華麗な錦絵に見入る入館者

人気役者の似顔絵や
名場面35組78点を展示

1月30日(木)まで
午前10時～午後6時

【月曜・祝日
休館】

向日市立図書館では、1月30日(木)まで江戸時代の上方役者絵展を開催しています。江戸時代の庶民の最大の娯楽である歌舞伎の人気役者の似顔絵や舞台の名場面などの錦絵(にしきえ)を展示・紹介するものです。この役者絵は、脚版急学園池田文庫のコレクションから借り受けた作品で35組78点あります。

上方の絵は粋な江戸のものとなり、粘り強さのなかに写実性を感じさせるところに特徴があるといわれています。作品のなかに、同じ外題(げだい)で上方と江戸の絵師の作品があります。みなさんの目でその違いを確かめてみる楽しみが得られるでしょう。その他、台帳、番付などがあります。

展示される主な作品

- ・太平記忠臣講釈
- ・伽羅先代萩
- ・油商人廊話
- ・希露恵秋草
- ・京紅藍杜若
- ・伊勢音頭恋寝剣
- ・天満宮花梅桜松
- ・けいせい雪月花
- ・鏡山再続佛
- ・小野道風青柳硯
- ・夏祭浪花鑑
- ・菅原伝授手習鑑
- ・五大力恋緋
- ・銘作切籠囃



文化財を火災から守ろう
1月26日 第43回文化財防火デー

文化財火災予防運動 1月20日(月)～26日(日)

永い歴史を積み重ねてきた向日市には、国の重要文化財となっている向日神社などの文化財がたくさんあります。これらの貴重な文化財を火災から守り、後世に伝えていくことは私たちの責任です。

向日市では、1月26日の第43回文化財防火デーを含む1週間、文化財を火災から守るため文化財火災予防運動に取り組みます。文化財の周辺でのたばこや焚き火などはやめましょう。

連続無火災 5番目の記録を達成

市民のみなさんの火に対する日頃の注意や防火啓発活動など火災を抑え込む様々な努力のおかげで、平成8年5月22日から火災の無い日が続き、平成9年1月8日までの日数が232日になりました。これは、過去の記録の中では5番目に長い日数にあたります。冬場は空気が乾燥するうえ暖房器具や火を使う機会が多くなります。今以上に火の取扱に注意を払い、今日まで続いた無火災の記録を更に延ばし、災害のないあしんの街づくり

無火災記録 ベスト5

- 1位 平成3年6月3日～平成4年6月1日 365日間
- 2位 昭和62年1月1日～昭和63年11月13日 318日間
- 3位 昭和61年4月17日～昭和62年1月16日 275日間
- 4位 昭和55年6月4日～昭和56年1月22日 233日間
- 5位 平成8年5月22日～平成9年1月8日 232日間

向日市消防本部
向日市教育委員会

絵はがき
天保11年1月上演
「けいせい雪月花」

2代目片岡我童
の木浦新吾

2代目中村富十郎
の腰元房野

初代
長谷川貞信画

(脚版急学園池田文庫蔵)